

2022年度 進路指導部 方針

花園高校進路指導部

インターネットの普及やグローバル化などに伴う急速な社会の変化の中で、将来、柔軟に生きる力を持った生徒の育成をめざし、大学、専門学校、公務員、就職といった生徒の多様な進路希望を実現するために、生徒に寄り添った進路指導をめざす。生徒が自分自身の興味・関心を見極め、社会と関わってどのように生きるかを真剣に考える姿勢を育て、将来の展望が持てるようにする。

進路指導部として、生徒が粘り強く自分の進路目標を達成するために、具体的な見通しを持った対策ができるように支援する。

第3学年

指導目標 生徒全員の進路保障を図る

1. 生徒・保護者と連携を取り、生徒の自己実現を図るための進路指導を徹底する。
2. 学年・教科・進路指導部の連携を密に図り、様々な進路指導の徹底を図る
3. 学力を拡充させ、生徒の希望進路に応じた学力の確保を行う

指導課題

- ・社会的な課題の解決方法に関心を持つ。
- ・生徒が決定した進路目標実現のため、速やかに活動できるようにサポートする。
- ・必要な情報を適切なタイミングで提示し、生徒が自主的に選択できるようにサポートする。
- ・ガイダンス等や個別面談、スタディーサポートや外部模試の利用法を理解等を通して、具体的な対策方法を考える。
- ・本校生徒が多く希望する大学の合格者の割合を伸ばす。
- ・公務員や就職希望者の希望に寄り添った指導を行う。

第2学年

指導目標 将来設計を立案し、進路実現に向けた具体的な課題を認識させる

1. 社会的な課題と自分自身のつながりについて関心を持ち、自己の能力と適性から、具体的な進路を考えさせる。
2. 希望する将来、生き方のために必要な進路を妥協することなく追及できるようにサポートする。
3. 進路実現に必要な学力を知り、情報を収集し自ら学習計画をたてる。

指導課題

- ・外部テスト等を活用し進路実現に必要な学力を知る。
- ・進路について情報をひろく集める姿勢を育てる。
- ・情報を収集・整理し、人に伝える力の育成（発表・面接・小論文・志望理由書の作成など）
- ・花園探究プログラム参加への呼びかけ

第1学年

指導目標 自己を知り、視野を広げ、目標とする進路の概要を定める

1. 授業を大切にして、基礎学力と主体的に学習する力を身につけさせる
2. 自己の能力適性を客観的に理解し、進路選択につなげる
3. 自己実現に向けて知識を広げ、知的好奇心を育てる。

指導課題

- ・高校受験期の学力を落とさない。
- ・自学自習の習慣をつける
- ・模試・スタディサプリ等の活用
- ・自分の希望進路に応じた、分野・科目選択を行う。
- ・社会的な課題に関心を持つ。
- ・花園探究プログラム参加への呼びかけ